

別添2_基本設計書

下記条件にて、設計・設定を実施すること。		県立学校分	特支・豊府中学校分(iPad)	合計
1:	iPadのMDMを導入済みの学校に対しては、記載製品の既存環境を考慮の上設計を行うこと。	あり	あり	
2:	記載の学校に対して配備を行い、学校ごとに管理が行えるように設計すること。			
3:	記載の数量の端末を配備すること。	20,000	1,266	21,266
4:	調達方法は次の通りとする。	買取	買取	
5:	次に記載のアプリをインストールすること。			
	Keynote (iPadOS以外の場合は同等品可)	○	○	
	iMovie (iPadOS以外の場合は同等品可)	○	○	
	Clips		○	
	Word (同等品可)	○	○	
	Excel (同等品可)	○	○	
	PowerPoint (同等品可)	○	○	
	OneDrive (同等品可)	○	○	
	MetaMoji	○	○	
	その他	Teams、OneNote、Sharepoint、Zoom、WebEx Meet	Garage Band	
6:	MDMからiPadに対して学校ネットワーク情報配信すること。	DHCP	DHCP	
7:	記載の運用が行えるようにMDM内の管理部分の設計・iPadに対する設定を行うこと。運用とはOSやアプリのアップデート、アプリの追加インストール、故障時の再設定作業等を指す。	設計時と全体管理は教育委員会が行い、OSやアプリの追加等は各学校が行う。	基本的には教育委員会主導。アプリ追加作業は各学校主導。	
8:	以下の設定項目について、記載ない場合は下記をデフォルト値として設定を行うこと。			
	・パスコードは設定しない。			
	・自動ロック設定は初期値から変更しない。			
	・スクリーンタイムは初期値から変更しません			
	・壁紙は初期値から変更しない。			
	・アプリのアイコン配置の固定を行わない。			
	・通知センターの表示は初期値から変更しない。			
	・クラスルームのクラス作成は事前に行わない。			
9:	以下のMDM設計項目について、記載ない場合は下記をデフォルト値として設計を行うこと。			
	・iPadを管理する単位のグループは「学校」-「教員」、「生徒」を作成する			
	・管理者は教育委員会で1アカウント、各学校で1アカウントずつ発行する			
	・iPadの機能を制限設定するパターンは「教員用」と「生徒児童用」の2種類とする			